

熊本私学夢プランについて

昨年12月に熊本私学夢プラン検討会議を設置し、以降4回の会議における検討内容等を踏まえ、熊本私学夢プランとしてとりまとめた。プランの概要は以下のとおり。

1 プランの位置付け

「くまもとの夢4カ年戦略」に掲げられている「私学振興の推進」及び「くまもと『夢への架け橋』教育プラン」（熊本県教育振興基本計画）に掲げられている「私立学校の振興」を実現させるための具体的な実施計画として位置付け。（計画期間は平成22～23年度までの2年間）

※本プランの対象は特に私立高校及びその生徒の支援に関するものとする。

2 私学支援の方向性

私立高校の現状と課題を踏まえて、県ではそれぞれの役割を以下のとおりに位置づけて、私学支援を行う。

【生徒】

「夢の発見・挑戦・実現」をめざす。

【私立高校】

進学、スポーツ・文化活動、就職のほか、可能性を伸ばす多様な取り組みについて、建学の精神に基づく教育を担う。

【家庭（保護者）及び地域】

社会を支える人材を育成するための教育を担う。

【県】

生徒の夢への道を確認なものとするために、私立高校の「建学の精神」や「自主性」を尊重しつつ、「私学支援の方向性」を踏まえながら、私立高校及び生徒の個々のニーズに応じた支援を行う。

私学支援の方向性

- 1 多様な進路選択に応じた支援
- 2 魅力ある学校づくりへの支援
- 3 生徒の意欲・自主性等の向上
- 4 教職員の資質向上・負担軽減
- 5 学費負担の軽減

3 具体的な支援策

熊本時習館構想

かつての藩校時習館にならい、熊本の将来を担う若者が、お互い切磋琢磨し、それぞれの夢を実現できるよう、様々な事業・支援策を『熊本時習館』の教育課程（カリキュラム）として位置づけ、生徒自らの可能性を伸ばすための支援を行います。

「2 私学支援の方向性」に応じた支援策に加え、ホームページ（バーチャル時習館）の作成に取り組みます。

- (1) 多様な進路選択に応じた支援
例)・予備校や進学塾と連携した進学セミナー（勉強会）等の実施
・一流選手、指導者等による特別授業、講習会の実施
・企業経営者、社会人等による講演会等の実施
- (2) 魅力ある学校づくりへの支援
例)・学校経営、先進事例等に関する研修会の実施
- (3) 生徒の意欲・自主性等の向上
例)・著名人、一流選手、指導者等による特別授業、講習会の実施
・大学等との連携による特別授業や視察研修の実施
- (4) 教職員の資質向上・負担軽減
例)・教科指導力向上、特別支援教育等に関する研修会の実施
・関係機関との連携体制構築の支援
・補助教員、助言を行う専門家等の派遣
- (5) 学費負担の軽減
例)・授業料学費減免補助の実施
・各種奨学金制度の利用促進
- (6) ホームページ等による情報提供
例)・ホームページの開設及び周知用パンフレットの配布による関連事業の案内、奨学金制度等の就学・進学支援に関する情報提供

4 目標（私立高等学校22の夢）

私立高校の建学の精神と自主性を尊重するため、目標は各私立高校ごとに設定することとし、各私立高校の長期目標（将来的な姿）及び短期目標（そのためにプラン計画期間中に取り組むこと）を掲載。

熊本時習館構想のイメージ

- ・各私立高校の生徒（保護者及び教職員含む）を熊本時習館の塾生とみなし、熊本時習館の講義等を提供します。
- ・バーチャル時習館（ホームページ）を通じて、講義等の案内をするほか、各私立高校の情報、支援制度の情報の提供等を行います。

